RAIZNEXT

第117期 中間報告書

2020年4月1日～2020年9月30日

レイズネクスト株式会社

証券コード：6379

企業理念

産業インフラを支える。豊かな未来を拓く。

- 安全で安定的なプラントの操業を支え、人、暮らし、環境の未来に貢献します。
- メンテナンスとエンジニアリングによって、プラントおよび設備の最適化を実現します。
- 多様性・自主性を尊重し、従業員・パートナー企業の幸せを追求します。

ビジョン

メンテナンスとエンジニアリングの新時代へ

- 技術力と現場力を融合し、プラントライフサイクルの様々なステージで総合力を発揮します。
- お客様の潜在的な課題を見出し、高品質なサービスとオーダーメイドのソリューションを提供します。
- 社内外のコミュニケーションをより一層充実させ、メンテナンスとエンジニアリングの新たな価値を創造します。

行動指針

進取果敢

既存の枠組みに捉われず
新しい発想で積極的に
挑戦します。

誠心誠意

お客様によりそい
一つひとつの仕事に
心を込めて取り組みます。

共存共栄

関係する全ての人を尊重し
ステークホルダーとともに
発展します。

プラントの安全・安定稼働と
高機能化に貢献し
日本のモノづくりを支え続けます。

代表取締役社長
社長執行役員　毛利 照彦

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

まずはこのたび、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、また感染拡大により困難な生活環境におられる皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く収束することを心から願っております。

ここに第117期中間期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。何卒、ご高覧いただきたくお願い申し上げます。

当中間期事業環境について

当中間期における経済情勢は、国内・海外経済ともに新型コロナウイルス感染症の大流行の影響により、経済活動が大幅に縮小した結果、非常に厳しい状況の中で推移しました。企業収益の大幅な減少をはじめ、個人消費の足踏みや設備投資の動きも弱い動きとなる中、感染症への対策と経済活動の両立が求められております。

当社グループにおきましては、プラントメンテナンス分野では、当期は主要顧客である石油・石油化学業界において定期修理工事がピークを迎えることから、感染症

対策を充分に行ったうえで、これらの工事に取り組みました。また、プラント建設分野においても、円滑な工事の進行に取り組むとともに、一般化学分野を中心とする高機能製品などの投資案件の受注確保を図ってまいりました。

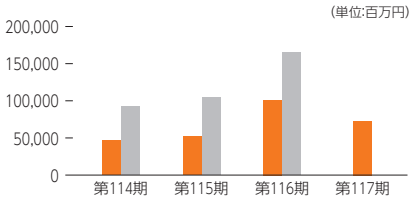
新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、一部の案件において工事の一時的な中断や延期などがあり、第2四半期に完工を予定していた大型の定期修理工事が工期の延長により第3四半期の完工予定となることから、完成工事高が第2四半期業績予想に対し大幅に減少しました。

当中間期における業績につきましては、受注高は前年同期比27.9%減の728億39百万円となった一方、完成工事高は前年同期比8.8%増の633億55百万円となりました。また、営業利益は48億36百万円(前年同期比15.1%増)、経常利益は49億67百万円(前年同期比14.6%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は32億27百万円(前年同期比61.2%減)となっております。

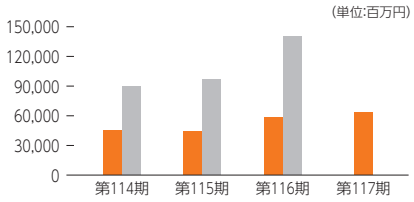
なお、受注高において、前年同期(2020年3月期第2四半期)は経営統合前のJXエンジニアリング株式会社の受注残高を経営統合時にレイズネクスト株式会社の受注高として受け入れたことにより高い数字となっておりましたが、当中間期はこの特殊要因がなくなったことから、前年同期比では大幅に減少しております。また、親会社株主に帰属する中間純利益においても、前年同期には特別利益において経営統合によって生じた負ののれん発生益を計上いたしましたが、当中間期はこの特殊要因がなくなったことから、前年同期比では大幅に減少しております。

連結業績の推移 ■中間期 ■通期

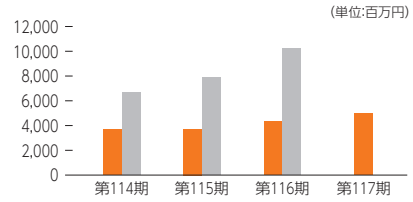
受注高



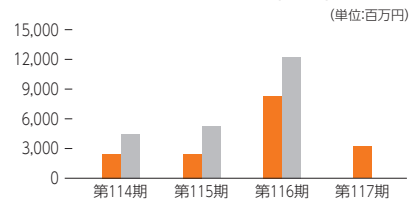
完成工事高



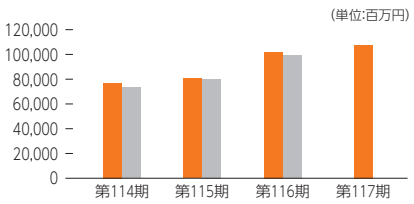
経常利益



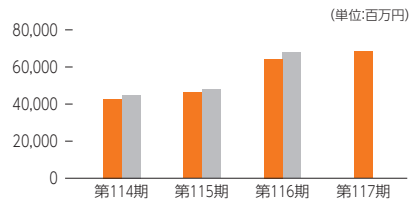
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



総資産



純資産



布施雅弘 社外取締役(監査等委員)

2015年6月(旧新興プランテック)に就任して5年間、当社の監査等委員である社外取締役(監査役含む)として務められている布施雅弘氏にインタビューをしました。

【PROFILE】
北海道函館市出身。三菱UFJ信託銀行株式会社執行役員監査部長を経て2014年菱永鑑定調査株式会社代表取締役社長、2020年菱進ホールディングス株式会社顧問に就任。2015年当社監査役に就任、2016年より現職。不動産鑑定士。

Q 社外取締役の役割をどのように考えているか教えてください。

A: 自分自身長い間銀行員として様々な部署で多様な仕事を経験しましたが、どうしても「銀行の枠の中」での考え方が身について、意識しないままに業界に染まっていたところがあるのだと思います。業界、会社が違うと同じ意味でも使う言葉から違う、これは外から見て初めて発見出来ることだと思います。長く同じ業界、会社にいることで当たり前だと思っていることが、第三者からみると世間の常識と乖離していることがあるかもしれません。これを補完するのが社外取締役の役割だと思います。
しかし、業務の中身を知らずに杓子定規に正論をかざしても執行サイドの納得は得られないと思います。そのような意味で、事業所往査は重要です。これまで11ヵ所の事業所・子会社を訪問済であり、往査結果も踏まえて取締役会等での議論に生かすことで経営に対して有効な意見具申を行い、今後もガバナンスの向上に貢献していきたいと考えています。

Q レイズネクストの強みは何だと思われますか。

A: 当社の強みは、長年積み重ねてきた優良な顧客基盤を持ち、勤勉で様々な需要に応えられる社員と協力会社を組織化して、膨大な顧客需要に適時的確に対応しているところだと思います。顧客との関係、良質な社員と組織、そして全国規模の協力会社ネットワークという3つが有機的に機能する仕組みを築いている点は、特筆に値すると思います。
激しく変化するエネルギー業界の事業環境に対応するため、統合で強化されたエンジニアリング機能も充分活用し、組織の融合及び人的資源の適切かつ有効な活用を図っていくことが、今後の課題になると思いますが、当社の強みを活かすことで会社の将来は切り拓けると考えています。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科　目	当中間期末 2020年９月30日現在	前期末 2020年３月31日現在
資　産　の　部		
流　動　資　産	84,114	76,951
固　定　資　産	23,083	22,397
有　形　固　定　資　産	13,260	12,888
無　形　固　定　資　産	1,119	1,186
投資その他の資産	8,702	8,322
資　産　合　計	107,197	99,348
負　債　の　部		
流　動　負　債	33,785	26,661
固　定　負　債	4,957	4,867
負　債　合　計	38,742	31,529
純　資　産　の　部		
株　主　資　本	66,774	66,417
資　本　金	2,754	2,754
資　本　剰　余　金	11,845	11,845
利　益　剰　余　金	52,175	51,818
自　己　株　式	△0	△0
その他の包括利益累計額	679	397
その他有価証券評価差額金	896	553
繰　延　ヘ　ッ　ジ　損　益	△1	△3
為替換算調整勘定	△70	△7
退職給付に係る調整累計額	△145	△146
非支配株主持分	1,000	1,004
純　資　産　合　計	68,455	67,819
負　債　・　純　資　産　合　計	107,197	99,348

連結損益計算書

(単位：百万円)

科　目	当中間期 自　2020年４月１日 至　2020年９月30日	前中間期 自　2019年４月１日 至　2019年９月30日
完　成　工　事　高	63,355	58,216
完　成　工　事　原　価	55,600	50,646
完　成　工　事　総　利　益	7,754	7,569
販売費及び一般管理費	2,917	3,367
営　業　利　益	4,836	4,202
営　業　外　収　益	195	179
営　業　外　費　用	65	49
経　常　利　益	4,967	4,332
特　別　利　益	10	5,531
特　別　損　失	7	13
税金等調整前四半期純利益	4,970	9,849
法　人　税　等	1,705	1,442
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,227	8,327

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科　目	当中間期 自　2020年４月１日 至　2020年９月30日	前中間期 自　2019年４月１日 至　2019年９月30日
営業活動によるキャッシュ･フロー	△6,141	△3,202
投資活動によるキャッシュ･フロー	△692	△7,463
財務活動によるキャッシュ･フロー	7,839	△2,121
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	996	△12,790
現金及び現金同等物の期首残高	6,368	16,821
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	－	622
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	－	818
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,364	5,471

概　　要

- 商　　号　レイズネクスト株式会社
RAIZNEXT Corporation
- 本社所在地　〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町27番地5
- お問合せ先　045-758-1950（代表）
- 設　　立　1938年（昭和13年）7月20日
- 資 本 金　2,754,473,003円
- 上場取引所　東京証券取引所　市場第一部
- 従業員数　連結　2,155名　　単体　1,679名

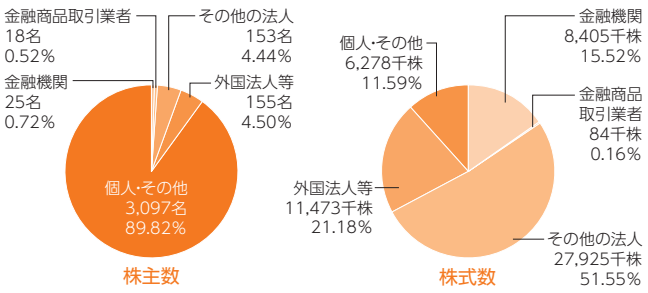
役　　員

代表取締役会長	野 呂　　隆
取締役副会長	大 友 喜 治
代表取締役社長　社長執行役員	毛 利 照 彦
代表取締役副社長　副社長執行役員	福 久 正 毅
取締役　常務執行役員	山 内 弘 人
取締役　常務執行役員	三ツ井 克 則
取締役　常務執行役員	嵐　　義 光
取締役　常務執行役員	上 田 秀 樹
取締役（監査等委員）	黒 澤 健 治
社外取締役（監査等委員）	布 施 雅 弘
社外取締役（監査等委員）	佐 分 紀 夫
社外取締役（監査等委員）	水 地 啓 子
社外取締役（監査等委員）	大 西　　裕
社外取締役（監査等委員）	西 田 まゆみ

- 発行可能株式総数　160,000,000株
- 発行済株式総数　54,168,053株（自己株式261株含む）
- 株 主 数　3,448名（前期末比144名減）
- 大 株 主

株　主　名	当社への出資状況	
	持株数（千株）	持株比率(%)
ENEOSホールディングス株式会社	11,658	21.52
光通信株式会社	5,397	9.96
株式会社ＮＩＰＰＯ	3,882	7.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,758	5.09
株式会社ＵＨＰａｒｔｎｅｒｓ２	2,678	4.94
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	1,974	3.64
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	1,925	3.55
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,787	3.30
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,153	2.12
レイズネクスト取引先持株会	1,047	1.93

- 所有株数別株式分布状況



株主メモ

決　算　期	3月31日
定時株主総会	6月中
基　準　日	定時株主総会については 3月31日といたします。 その他必要があるときは、 あらかじめ公告して定めます。
配当金受領 株主確定日	3月31日および中間配当を 実施するときは9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区 丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区 丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話問い合わせ および郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1－1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137－8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告といたします。 但し、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
単元株式数	100株

Webサイトのご紹介

当社ウェブサイトでは、会社案内、事業紹介、株主・投資家情報など、各ページにおいて、当社に関する情報を掲載しております。ぜひご覧下さい。

レイズネクスト　検索

https://www.raiznext.co.jp

●トップページ

●株主・投資家情報

最新のIR資料や、決算短信・決算説明資料・有価証券報告書等のより詳細な財務情報を掲載しております。

UD FONT　VEGETABLE OIL INK　FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022915